



携帯電話用
QRコード

主な内容
2面 地域で支えよう! 学校教育!!
学校支援ボランティア
3面 自由民権資料館
「絵図でみる町田-Part2-」展
4面 わがまち学校たんけん隊!

MACHIDA

TEL 042-722-3111 ホームページ <http://www.city.machida.tokyo.jp>

覚えていますか —

アルマスの昆虫の詩人を カランポーのオオカミ王・ロボを

いき mono がたり

～「ファール昆虫記」&「シートン動物記」の世界～展

7月21日(土)～9月23日(日)

10:00～17:00

※休館日:月曜日(ただし9月17日は開館)

8月9日(木)・9月13日(木)



町田市民文学館
ことばらんど
入場無料

かつて子どもだった大人の皆さんへ。

この夏はもう一度、お子さんと一緒にあの頃親しんだ物語の世界に浸ってみませんか?

羊や馬のフンを転がしてボールを作るタマコロガシなど、『昆虫記』には日本ではなかなか見ることのできない不思議な虫がたくさん登場します。一方、モンシロチョウやカマキリ、コオロギなど私たちの周りにはいる昆虫のお話もいろいろと載っています。



展覧会会場には、『昆虫記』に登場するフランスの昆虫標本も展示されます。実際のお話とよく見比べて、細部を観察してみましょう。

いき mono がたり展を
楽しむポイント

『動物記』に登場する動物の中で、一番有名なのはおそらくオオカミ王・ロボでしょう。この夏、文学館にもオオカミ(剥製)がやってきます。一緒に記念写真を撮ってみよう!



町田在住の動物文学者・小林清之介さんは、幼い頃に目覚めた昆虫採集のたのしみや、すずめをはじめとする野鳥の野外観察や飼育体験を通じて、絵本や幼年読み物の世界に一貫して科学的な視点を探り入れてきました。この展覧会では、小林さんの眼を通じて語られる『ファール昆虫記』や『シートン動物記』を紹介します。



オープニングイベント

「いき mono パラダイス 動物たちについて語ろう!」

日時: 7月21日(土) 10:00～11:30

おはなし: あべ弘士氏(絵本作家)

定員: 100人(先着順) ※事前申込み不要

紙芝居とアニメで楽しむ

「いき mono がたりがいっぱい!」

日時: 7月29日(日) 10:00～11:30

8月18日(土) 10:00～11:30

上演: 町田かみしばいサークルふわふわ座

定員: 100人(先着順) ※事前申込み不要

講演会

「養老孟司の体験的『昆虫記』～僕が虫屋になった理由～」

日時: 9月2日(日) 14:00～15:30

講師: 養老孟司氏(東京大学名誉教授)

定員: 80人(申込み順)

申込み: 8月1日(水) 12:00～

電話で町田市イベントダイヤル(724-5656)へ

ギャラリートーク

日時: 7月25日(水)、8月4日(土)、8月22日(水)、

9月5日(水) いずれも 14:00～15:00

※事前申込み不要

関連イベントのご案内

いき mono クイズQ&A

展覧会を見て、クイズに答えるとプレゼントがもらえるよ。

キッズパスポート

文学館に3回来てスタンプをためよう! (参加賞あり)

文学館スタンプラリー

鎌倉文学館、神奈川近代文学館との共通スタンプラリー



ごあいさつ
教育委員 佐藤 昇

この度、4月1日付けで教育委員に就任いたしました。どうぞよろしくお願ひ申し上げます。

私は「町田」で生まれ育ち、「町田」の公立小・中学校で義務教育を受け、現在も市内で生活しております。私にとって「ふるさと」であります町田市の教育行政に携われることを幸せに感じております。

教育熱心な先生方の影響を受けて選んだ教職の道を、これまで40年間歩んできましたが、そのスタートは町田市立の公立中学校で迎えました。そして、最後の7年間は鶴川第二中学校の校長を務め、子どものより良い成長を期待し、教員の努力を支え、保護者の願いに応えながら学校経営に取り組んでまいりました。また、教員生活の途中の14年間は学校を離れ、指導主事や管理主事として教育行政に関わり、東京都教育委員会が進めてきた教育改革を垣間見る機会を得ました。数年前には、校長会の代表として社会教育委員の会議に出席し、町田市が進める生涯学習について学ばせていただきました。こうした様々な経験を生かし、教育委員としての職責を果たしていきたいと思っております。

子どもの教育は、家庭と学校と地域社会とがそれぞれの役割を自覚し協力して進められるものと思っております。また、子どもが生きる力を育みつつ、誰もが生涯にわたって学べる環境が整った「ふるさと・町田」でありたいと願っています。教育委員として皆さまのご期待に沿えるよう努力してまいりますので、どうぞよろしくお願ひ申し上げます。

△経歴▽昭和47年東京大学理学部卒業。町田市立南中学校ほか都内の中学校教諭、東京都教育庁指導主任指導主事、同人事務管理主事を経て、平成14年度から平成23年度まで豊島区立千川中学校長及び町田市立鶴川第二中学校長を歴任 64歳

地域で支えよう！
学校教育！！

学校支援ボランティア

町田市では、多くの地域・保護者の方、学生、大学、企業、NPOがボランティアとして学校支援の活動をしています。実際に、どのような活動をしているか、昨年度の活動を例に紹介します。また、町田市学校支援センターでは、ボランティア登録していただける方を随時受け付けています。詳しくは町田市学校支援センター（☎722-3111内線3608）までお問い合わせ下さい。

クラブ・部活動ボランティア

市内小学校のクラブ活動や中学校の部活動で、多くの地域の方々がボランティアとして指導に関わっています。とりわけ、中学校のスポーツ系部活動では、指導はもとより、試合の引率補助などで活躍しています。鶴川中学校では、長年にわたり地域の方がソフトテニス部の指導をしています。



生徒の要望を生かして、できるだけ部活動を継続させたいが、指導者の異動等で存続が危うくなる場合があります。そこで、専門の方に指導していただくことで、部活動が継続できたり更に活動が充実したりしています。

学校支援ボランティア

町田第三小学校では、以前から、近くの農家の方に畑を貸していただき、そこで野菜を育てる授業を行っています。今年度も、全学年が野菜の苗や陸稲（畑に栽培される稲）を植えました。農作業でお忙しい中、専業農家の方を中心に地域や保護者の方にもボランティアとして指導していただいています。町田第三小学校の伝統として、長く続けてほしいと願っています。



図書ボランティア

町田市では、全小中学校に図書ボランティアが配置され活動しています。

金井小学校では、地域の方がパソコンシステムを活用した蔵書管理、読み聞かせ等による児童の読書習慣の形成、図書委員会担当の司書教諭とともに国語の教科書に載っている図書の整備や、図書館の環境整備をしています。

あるボランティアは、「自分たちが準備した本を児童が手にとってくれたり、『こういう本はありませんか』と聞かれたりすると、とてもやりがいを感じます。自分の生きがいであり、世界が広がる充実感を味わうことができます。」と話していました。



▲お花屋さんでフラワーアレンジメントをしている様子

職場体験事業
地域で支えよう「町田っ子」の未来探し
受け入れ先事業所募集中！
教育委員会では、本年度も市内中学2年生約3400人を対象に職場体験事業を実施します。
実施にあたり、生徒の受け入れ先事業所を募集していきます。生徒が自分の可能性を発見し、たくましく生きる力を身に付けることができるよう、ご協力をお願いいたします。詳しくは指導課（☎724・2154）までお問い合わせ下さい。

町田市教育センター 土曜日の教育相談を始めます！

町田市教育センターでは、市内の、幼児から18歳までのお子さんの様々な問題について、ご相談に応じています。

2012年8月より、毎月第1・第3土曜日に「土曜日の教育相談」を始めます。ぜひご利用下さい。

なお、来所相談は電話による予約制となっています。事前にお問い合わせ下さい。

受付時間 8:30～17:00

問い合わせ 792-6546（教育相談直通）

実施日程	実施校
第1期 9月10日(月) ～ 9月14日(金)	南大谷中学校、鶴川中学校、真光寺中学校、忠生中学校、木曾中学校、小山田中学校、堺中学校、ゆくのき学園(武蔵岡中学校) (8校)
第2期 11月19日(月) ～ 11月23日(金・祝)	町田第一中学校、町田第二中学校、つくし野中学校、南成瀬中学校、薬師中学校、山崎中学校 (6校)
第3期 2013年1月21日(月) ～ 1月25日(金)	町田第三中学校、南中学校、成瀬台中学校、鶴川第二中学校、金井中学校、小山中学校 (6校)

2012年3月から5月までの間に、定例会3回、臨時会2回が開催されました。41件の議案を審議し、27件の報告を受けました。以下にその主なものをお知らせします。

教育委員会の動き

3月～5月

【議案】

○町田市立学校の学級編制基準の制定について

○町田市立学校学校支援地域理事の任命について

○町田市立学校施設の開放に関する条例施行規則の一部を改正する規則について

○第1期生涯学習審議会委員の委嘱について

【報告事項】

○2011年度中学生職場体験実施結果報告について

○平成23年度児童・生徒の学力向上を図るための調査結果について

○町田市社会教育委員の会議からの提言について

○「町田が登場する文芸作品」の発行について



教育委員の月間活動報告



井関 孝善 委員
委員長職務代理者



会議という意味の規則で定められた教育委員会には、毎月1回の定例会と臨時会があります。毎月の定例会では、教育委員の月間活動報告、議案審議、教育委員会事務局からの報告などがあります。この中で、月間活動報告についてご紹介いたします。

まず教育長が出席した会議や行事の報告をします。仕事柄1ヶ月間で30回位になりますので、各々の説明はごく短くなります。この後、教育長以外の委員が、月間活動のう

ち、2、3件報告します。これらの活動報告に要する時間は、教育長を含んだ5人の教育委員の報告で30分を超えることもしばしばです。

教育委員が同時に出席した行事でも、これを報告する委員もいれば、しない委員もいます。「このことはあの委員が詳しいから、私はこちらの方を報告しよう。」などと、重複しないように譲り合う雰囲気もあります。ただ、一つのことと違った観点から報告があるのも興味ある議論のもととなり、月間活動報告についてご紹介いたします。

この教育委員はどんな人か、というのは、後の議案審議などよりも、この活動報告で何を取り上げるか、またどんな見方をしているかから知ることができるとは思いません。

教育委員会会議は原則公開で、傍聴することができます。また、町田市のホームページで会議録を見ることが出来ます。

私は、この活動報告をする中で、「法律（規則）の由来になるな、主人公になれ」、「子ども達に町田の歴史がわかる副読本を作って欲しい」、「厚い計画書や報告書には、目的・方法・結果が含まれた要旨をトップに載せて欲しい」などの要望を機会あるごとにちりばめています。

委員が直接見聞きしたことや、そこから出る要望などを知ってもらえれば、行政がより良い方へ向かう可能性も期待できます。

委員が直接見聞きしたことや、そこから出る要望などを知ってもらえれば、行政がより良い方へ向かう可能性も期待できます。

自由民権資料館「絵図でみる町田 -Part2-」

7月14日(土)～9月2日(日)

開館時間：9:00～16:30 (入館無料)

休館日：月曜日 (祝日の場合は翌日)

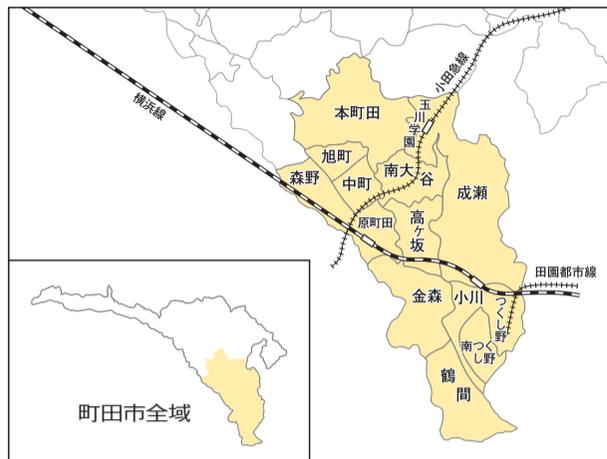
問い合わせ 自由民権資料館 ☎734-4508

自由民権資料館では、2010年の「絵図でみる町田・Part 1」に引き続き、この夏、第2弾を開催します。今回は、町田地区・南地区にスポットをあてます。具体的には、原町田・本町田・森野・南大谷・高ヶ坂・成瀬・金森・鶴間・小川などです(左図参照)。

今回も1886(明治19)年作成の絵図「南多摩郡各町村縮図」を軸に、江戸時代・明治・大正・昭和・平成に至る町田市域の移りかわりを絵図・地図・写真や関連史料とともにふりかえります。



▲小川村絵図



町田市全域

関連イベント

講演会

演題：「絵図を読む」(仮)
 講師：上原秀明氏(専修大学)
 日時：8月26日(日)

ギャラリートーク(4回)

7月14日(土)・8月4日(土)
 9月1日(土)・2日(日)

フィールドワーク(4回)

7月22日(日) 小川周辺
 7月29日(日) 原町田周辺
 8月25日(土) 成瀬周辺
 9月1日(土) 森野・金森
 (境川周辺)

親子プログラム「パズル製作と町田の民話を聞こう」

8月5日(日)・18日(土)

※詳しくは自由民権資料館までお問い合わせ下さい。

連載

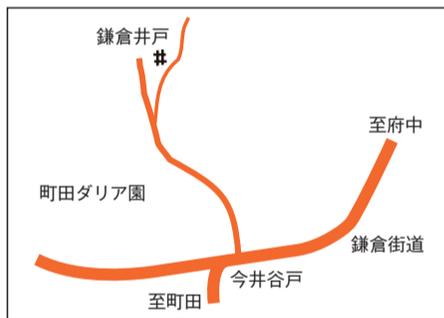
町田市の文化財をご存知ですか

第7回 (通称)鎌倉井戸 (町田市指定史跡)

本町田の今井谷戸から山崎町を経て、野津田町に至る鎌倉街道の峠道にこの井戸があります。新田義貞が鎌倉攻めの際にここに井戸を掘り、軍馬の喉を潤したと語り伝えられています。井戸は長年の風雨により崩れ落ち、原形をとどめていませんが、井戸枠が往時の様子を忍ばせています。

この井戸がある七国山一帯は古道の面影が残る町田市では数少ない地域です。鎌倉井戸周辺を散策してみてもいかがでしょうか。

所在：山崎町1050-1
 案内：町田駅(POPビル先)から本町田經由野津田車庫行きバス、鶴川駅行きバスで「今井谷戸」下車、徒歩15分

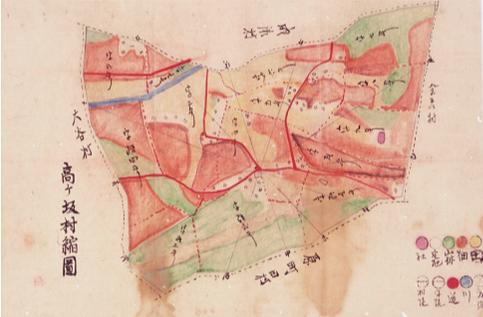


町田市歴史の一コマ「南多摩郡各町村縮図」

絵図は地域を視覚的に知る手段として、昔から作られていました。町田市域にも色彩豊かで、個性豊かな縮図が残っています。

今回ご紹介する縮図は、明治政府の地租改正事業の副産物と考えられます。1873(明治6)年の地租改正にともない、土地台帳と地引絵図の作成が全国に命じられますが、調査方法や縮図の表現方法に統一基準はなげ、様々な縮図が作られました。

左の二枚の縮図は、当時、町田が属していた神奈川県の方針で作成された地引絵図の縮図と思われ、同じ管轄・稲城各市の村々を知る上でも表現方法が異なります。



▲高ヶ坂村縮図



▲成瀬村縮図

生涯学習センターからののお知らせ

ボランティアスタッフ大募集 ～障がい者青年学級～

障がい者青年学級では、障がいのある青年の活動を手助けしていただけるボランティアスタッフを募集しています。青年学級では、仲間づくりを通して、地域社会の中で自立し、たくましく生きていく力を身につけていくことや、余暇活動の充実などを目的に、様々な学習活動を行っています。詳しくは生涯学習センター(☎729-1815)までお問い合わせ下さい。

- 活動日(6月から翌年3月まで)
 *日曜学級：第1・3日曜日
 ・活動場所…生涯学習センター ひかり療育園
- *土曜学級：第2・4土曜日
 ・活動場所…生涯学習センター

福祉関係の知識や経験は問いません。興味のある方はぜひご連絡下さい。見学だけでも大歓迎です。スタッフ・職員一同、お待ちしております。

※若干ですが、謝礼金があります。

●活動時間 日曜学級、土曜学級ともに10:00～16:00
 ★月2回の活動日以外に、毎週木曜日の19:00～22:00にスタッフ会議を実施しています。

まちだ市民大学 HATS で学んでみませんか？

まちだ市民大学HATSでは、町田を知り、より良い町田を考える学習講座を実施しています。町田市在住・在勤・在学の方、どなたでも受講することができます。後期講座(9月～12月実施)は7月中旬から受講生を募集します。募集案内を市民センター等で配布します。詳しくは生涯学習センター・市民大学事業担当(☎729-1195)までお問い合わせ下さい。

- 後期講座
 - 町田の郷土史Ⅱ(全12回) 明治から現代までの町田の歴史を学ぶ入門的な講座です。
 - 人間関係学(全12回) 地域の中で、互いを尊重し合える人間関係を考えてみましょう。
 - まちだ市民環境講座(全12回) 私達にできるエコライフ、災害対策と環境問題の関係など町田市民の目線で環境問題を捉える講座です。
 - 陶芸入門講座(全9回)
 - 陶芸電動ロクロ体験講座(全5回)
 - 「こころ」と「からだ」の健康学(全10回)
 - まちだ市民国際学(全10回)



▲まちだ市民環境講座 施設見学の様子

町田第六小学校の教育

～アットホーム町六小～

よく考える子

健康な子

心豊かな子

高ヶ坂団地の東に位置する町田第六小学校は、開校48年を迎える、13学級（特別支援学級1）で全校児童が359人のアットホームな学校です。よく考える子・心豊かな子・健康な子という学校教育目標のもと『全児童を全職員で育てる』をモットーに、日々の教育活動を進めています。

一人一人が楽しめる活動が本校の自慢です。特に、児童集会活動は、通常の集会活動の他に、仲良し集会・名人集会・地域の方々と一緒に楽しむ町六祭り・隔年の冬のコンサートなどバラエティに富んでいます。また、体力づくりのために学期毎に「町六マッスル週間」を設け、学年毎に目標を決めて取り組んでいます。広い校庭はいつもに増して子どもたちの動き回る姿でいっぱいです。また、肢体の特別支援学級の子どもたちと通常学級との生活・



▲町六マッスル週間



▲わかる授業づくり

学習交流を日常的に行っています。校外学習や音楽・交流給食・仲良し活動を通して互いを思いやる気持ちや人権感覚を育てています。また、わかってできる学習だからこそ楽しくもあり、意欲もわいてきます。そこで本校では、算数科でわかる授業づくりに全校体制で取り組んでいます。学習でも相手の考えややり方を理解・納得し合いながら学習を進め、相手を認める姿が育つ学び合いを学習過程に生かしています。町田市教育委員会の研究推進校として、10月5日（金）に公開発表を予定しています。多くの皆さまの来校をお待ちしています。

地域や保護者の皆さまと連携を深め、ともに子どもを育てる学びの場として、教職員一同学校環境を充実させ、明日が待たれる地域の町田第六小学校を目指しています。



▲町六祭りで餅つき

図師小学校の教育

～かしこく・やさしく・たくましく～



本校は、町田市41校目の小学校として、2009年4月に開校しました。緑に囲まれ鳥のさえずりが響く高台にあり、新しく開放感のある校舎と広い校庭が特徴の学校です。全校児童505人、17学級、通級学級4学級です。

開校から「心豊かに感じ合い、伝え合う子供」という研究主題に取り組んできました。町田市教育委員会の研究推進校として、2010年度、2011年度の2年間、「心豊かに感じ合い、伝え合う子供～国語科 話すこと・



▲開放感ある校舎



▲研究会講師 栗岩英雄先生

聞くことの学習を通して～」を掲げ、日本国語教育学会常任理事・栗岩英雄先生のご指導のもと、地道な授業実践を進めて参りました。お陰様で焦点を絞った研究となりました。常々、栗岩先生のおっしゃる「どの子どもにも話す場をあたえる」「話したい気持ちを大切に」「話す方法を示す」そして、「話し合わせる」という視点を外さず、校内研究は進みま

した。去る2月10日（金）の研究発表会では、全教職員で取り組んできた成果を発表することができました。当日は、地域・保護者の皆さま、外部来校者等大勢の方に授業・発表会を見て頂きました。市内、都内の先生方はもちろん、静岡県、宮城県や岡山県からもご来校頂き、「授業に一生懸命取り組む子どもたちの様子に感動した」という言葉や、「研究の内容も参考になりました」等の感想を頂きました。PTAの方々にも受付や道案内などの仕事にご協力頂き、チーム図師の力が発揮できました。さらに心豊かに伝え合う子どもに成長できるように研究を続けていきます。



▲対話を楽しむ子どもたち



わがまち学校たんけん隊!

成瀬台中学校の教育

～地域とともに歩む～

本校は、「自主」「敬愛」「克己」を教育目標とし「学校は安全で楽しい場」をモットーに、生涯にわたり学び続けるたくましい生徒、人の痛みの分かる生徒、自他を尊重する生徒を育成するべく、開校以来33年、地域とのつながりを重視して教育活動を行っています。

その特色ある教育活動のひとつが、毎年3月第1土曜日に行われる「社会人せんせい」。今年で15年目を迎える伝統ある取り組みです。地域で活躍する方やその仕事のスペシャリストを講師としてお招きし、「生き方学習」の視点から卒業や進級を控えた全生徒が自分の興味や関心のある講座を選んで受講するものです。この3月も東日本大震災の被災地である陸前高田の方やJAXA（宇宙航空研究開発機構）の方、美容師さん、保育士さん、消防士さん、新聞記者の方など様々な職業人をお招きして、ここでしか聞けない話や実演に触れたり、ダンスや表現活動で身体を動かしたりと、全18講座を地域の方と一緒に楽しく学習しました。来年も3月2日（土）に開催します。お時間が許せば、ぜひ、皆さまにもご来校いただきたいと思ひます。



▲社会人せんせい「犬は友達」



▲社会人せんせい「Let's DANCING!」

もう一つの特徴ある教育活動として、「朝読書」と「図書館教育」があります。「朝読書」は、始業前の10分間、生徒全員が自分で好きな本を持ち寄って教室で読むという時間です。8時28分になると予鈴が鳴り、先生も生徒も一緒に静かに読書します。特別な行事がない限り1年を通して行います。一方、本校の図書館は蔵書が約1万2000冊。読書エリアと調べ物エリアと整理されたコーナーには昼休みともなると大勢の生徒が来館します。「修学旅行」「体育祭」などその時節に応じたディスプレイがされ、楽しい生徒の読書意欲を喚起してくれます。その整備には地域の図書指導員の方を始め、地域の方々がかかせない力となっています。



▲生徒でにぎわう昼休みの図書館

南成瀬中学校の教育

～我慢・優しさ・学ぶ・行動～

本校は、創立30周年を迎えた学校です。JR横浜線から元気に遊ぶ生徒の姿や「南成中」という大きな文字が見えます。南成瀬中の理想とする生徒像は、教育目標のキーワードから「目標に向かって我慢強く努力する生徒」、「人に優しくする生徒」、「意欲的に学ぶ生徒」、「素早く行動する生徒」の4つです。その理想に近づくためには、「自分力」を高めることが大切になってきます。「自分力」とは、その人が持っている「知識や技能・技術」を活用して、物事を解決していく力でも考えればよいのでしょうか。人には、学習する力、他人と上手に接する力、自分の思いをうまく伝える力、視点を変えて、走ったり、跳んだり、物を遠くに投げるなどの運動する力などいろいろあると思います。今持っている力をさらに広げ高めていって欲しいです。



▲桜満開の校庭

そのためには受け身ではいけません。自分で考え、判断して、積極的に行動してみる。その結果、うまくいくこともあれば、失敗することもあります。失敗を怖がらず、思い切って挑戦してみる。成功と失敗の繰り返しを重ねることで、「自分力」は高まっていくと思います。



▲新入生歓迎会

「過去と他人は変えられない。自分と未来は変えられる!」と言った人がいます。過ぎ去ったことや、他人の心を変えることは難しい。しかし、自分の心や未来は考え方によって大きく変えることができる。なんと希望の持てる素敵な言葉でしょうか。この南成瀬中学校で、新しいことに挑戦し、経験を重ね、「自分力」を高めることで理想の生徒像に近づき、未来作りの基礎を築いて欲しいと願っています。



▲横浜線の車内から臨む校舎